

県本部第103回定期大会

日時：10月12日(金) 10:00~
13日(土) 11:30
場所：伊達市「ふるさと会館」(12日)
福島市「飯坂温泉ホテル聚楽」(13日)

自治労福島

自治労福島県本部機関紙
E-mail:jichou@jichiro-fukushima.or.jp

第796号
2018年(平成30年)
8月24日
福島市荒町1-21
自治労福島県本部
発行人志賀一幸



2018人勸

官民格差0.16%
655円、一時金は
勤勉0.05月増
5年連続の月例給・
一時金引き上げ
勸告

人事院は8月10日(金)、国会と内閣に対して①月例給を0.16%、655円、一時金を0.05月引き上げる勸告・報告②国民の信頼回復に向けた取組、人材の確保及び育成、超過勤務命令の上限を人事院規則で1月45時間1年360時間と定めることや非常勤職員の慶弔に係る休暇の措置を盛り込んだ働き方改革と勤務環境の整備等の「公務員人事管理に関する報告」③60歳の役職定年制、60歳を超える職員の給与を60歳前の7割水準とすることなどの「定年を段階的に65歳に引き上げるための国家公務員法等の改正についての意見の申出」を行った。政府は人事院の勸告を受け、手当の引上げに充てたこと



中央委員110名、傍聴と執行部を含め、全体で156名の参加となった

志賀中央執行委員長のあいさつに続き、連合福島今野泰会長、全労済自治労共済本部秋葉政市副本部長、自治体議員連合細野長人会長、労金連丹治則雄前副理事長から来賓あいさつをいただいた。その後、議案第6号自治労第91回定期大会代議員の選出について(案)を先議・可決し、報告・承認、代議員選挙が行われ、残る5議案の議事に移った。

①2018春閣議総括(案)、②当面の闘争方針(案)、③第25回参議院選挙闘争の推進について(案)、④2018年度一般会計・特別会計補正予算(案)、2019年度暫定予算(案)、⑤県本部特別執行委員の解任について(案)が提案され、

全議案が採決の結果、賛成多数で可決決定された。質疑討論では、主な発言として、福島市職労の丹野中央委員からは、「会計年度任用職員制度の要請実現には財政面で担保されることが重要であることと本部への働きかけや情報提供について」、会津若松市職労の佐藤中央委員からは、「来年の市議選に向けた現職高梨浩氏の擁立決定と今後の協力・支援について」、喜多方市職労の中川中央委員からは、「人員要請・交渉の結果、退職者全補充の回答を得たことについて」、

県職連合の半沢中央委員からは、「医療職給料表が低い水準に抑えられていることに関し、県人事委員会から勸告を出さ

中央委

組織の総力で前進を

県本部は7月20日、福島グリーンパレスにおいて、第101回中央委員会を開催し、当面の闘争方針(案)など6つの議案全てが賛成多数で可決決定された。

当面の日程

- 8月28日(火) 全労済第127回通常総会 (東京・帝国ホテル)
- 8月29日(水) 石川町職労女性部学習会 (石川町・グランフォーレ松多屋)
- 8月29日(水) 2018公務員共闘 東北・北海道各人事委員会要請行動 (盛岡市・メトロポリタン盛岡)
- 9月1日(金) 県南総支部単組委員長・書記長会議 (矢吹町・ホテルニュー日活) 県本部書記会議「書記政策」学習会 (福島グリーンパレス)
- 9月1日(金) 第54回平和友好祭福島県祭典 (福島市・みちのく荘)
- 9月2日(土) 第26回福島県高齢者大集会 (福島県教育会館)
- 9月4日(月) 第38年次第2回自治研中央推進委員会 (東京・自治労会館)
- 9月6日(水) 2019年度県本部政治担当者会議 (東京・自治労会館)
- 9月8日(金) 県本部現業評議会第78回定期総会 (福島グリーンパレス) 県本部社会福祉評議会第64回定期総会 (福島グリーンパレス)

7・26中央決起集会

臨時・非常勤等職員の格差是正・処遇改善 人事院へ月例給与・一時金の引上げ勸告を強く求める

7月26日(木)、東京都港区発明会館にて、「臨時・非常勤等職員の格差是正・処遇を改善しよう」7・26要求実現中央決起集会が開催された。

集会には47都道府県1社保225名が参加した。川本中央執行委員長、相原久美子参議院議員、処遇改善を求める!!」決起集会を行った。



発明会館での「臨時・非常勤等職員7・26要求実現中央決起集会」



日比谷野外大音楽堂での「2018人勸期7・26中央決起集会」



次代を担う「若い力」



労働学校で学ぶ

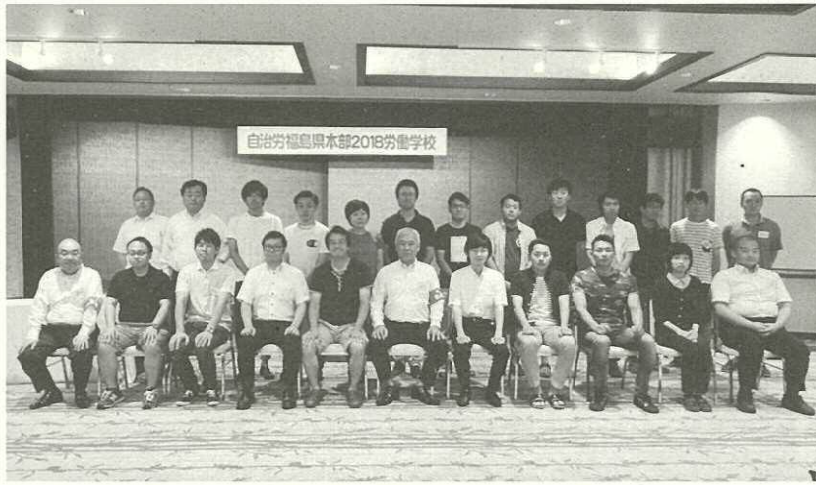
県本部は、8月3日(金)～4日(土)の1泊2日の日程で、福島市飯坂温泉「ホテル聚楽」において、2018年度労働学校を開催した。

この労働学校は、次代を担う単組・県本部役員「労働組合の基礎知識」を学ぶ単組・県本部役員候補の育成を目的として、経験の浅い単組役員や若手組合員を対象に毎年開催しているもので、今回は14単組から39名が参加した。カリキュラムでは、「労働組合の基礎知識」をテーマにワークショップ形式で議論を進め、交流を深めた。

2日目には、各グループでまとめたものをそれぞれ発表し、意見交換を行い、単組を持ち帰って実践することを決意した。最後に参加者へ修了証書を授与し、閉校した。



グループごとのワークショップ作業状況



活発な議論と意見交換が行われ、2日間の日程を終えた



バレーボール準優勝 福島市職労チーム



野球大会で奮闘する 会津若松市職労チーム

東北地連スポーツ大会の結果

8月8日(水)・9日(木)の日程で秋田市において第40回自治労東北地連スポーツ大会が開催された。福島県本部からは、会津若松市職労(野球)が参加した。

会津若松市職労(野球)は、1回戦で岩手県代表宮古市職労と対戦。奮闘するも2-1で敗退した。

福島市職労(女子バレーボール)は、1回戦で秋田県代表男鹿市職労に勝利し、準決勝で宮城県代表名取市職労に勝利した。決勝戦では、新潟県代表上越市職労にセットカウント0-2で敗れ準優勝となった。

地連大会優勝は、野球が秋田市職連合、女子バレーボールが上越市職労となった。

県本部第29回機関紙コンクールのお知らせ

県本部では、教宣活動の成果と交流と技術の向上をめざし、毎年機関紙コンクールを実施しています。今年も、各単組・補助機関からの積極的な応募をお待ちしています。

- 応募方法

2018年1月～8月までに発行した機関紙を下記により1セットとします。

 - ① 旬間～月間の場合 連続3号分
 - ② 週2回～週間の場合 連続5号分
 - ③ 日刊(週3回以上) 連続10号分
- 締め切り

必ず応募票と機関紙をセットにして9月10日(月)必着で県本部まで送付してください。

〒960-8042 福島市荒町1-21協働会館4階「自治労福島県本部」あて
- 各賞と表彰

最優秀賞・優秀賞・佳作・努力賞を入賞とし、「自治労福島」で発表します。また、10月の県本部定期大会で表彰します。

丹治則雄さん お疲れ様でした



6月28日をもって、労働金庫連合会副理事長を退任された丹治さんに県本部から感謝の意をこめて花束を贈りました(7.20 第101回中央委員会にて)

編集後記

8月最初の日曜日、同じ車のクラブの集まりがありました。

今回、集合場所となったのは、南会津の松枝村でした。ちょうどこの土日は、真夏の雪まつりが開催されており、日本全国が暑い中、スキー場にとっておいた雪の上で涼しさを味わうイベントが行われていました。

地域や自治体人が呼ぶために様々な努力をしている中、国が進めるトップランナー方式や自治体に過度な努力を求めることは現実的ではないと感じました。今回、集まった人数は数人でしたが、ほとんどが他県の人で、お互いに近況を確認し合うことができ、これもまた大切なことだと改めて実感したところです。

じちろうマイカー共済は「標準型」から

自動車総合補償共済



自治労共済生協組合員用のおトクな掛金で提供中

特約割引、車両損害補償の組み合わせでニーズに応えます

●長期間、無事故の優良ドライバーに有利!

最大22等級 .64%割引

●割安な職域掛金と15%の団体割引

●24時間365日安心のサポート体制

※2019年1月までの団体割引率を記載しています。

ZENROSAI NEWS 5117A308

団体割引 15%

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会 自治労共済本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

ご契約にあたっては「じちろうマイカー共済パンフレット」をご覧ください。全労済は、営利を目的としない非営利の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支拂いいただき、組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。